

甲南大学の
すべてがわかる!

最新情報はココでチェック!

甲南大学の「今」をお届け!

受験生向け情報サイト

甲南 Ch.

POINT 1

 入試のポイントを
わかりやすく解説

POINT 2

 学部・学科の
学びがわかる

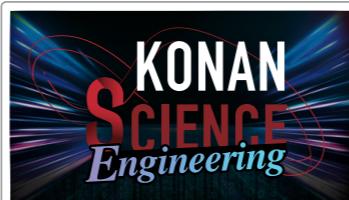
POINT 3

 先輩たちのリアルな
声をチェックできる

 今すぐ
チェック▶


甲南大学の理系を探究しよう!

高校生向け理系3学部 特設サイト


 今すぐ
チェック▶


学部学科の情報や動画もチェック!

学部の学びをくわしく知ろう

甲南大学 HP [知能情報学部]


 今すぐ
チェック▶


動画で甲南大学を紹介

甲南大学 YouTubeチャンネル


 公式チャンネルは
こちらから▶


最新の情報は SNSでチェック!

 甲南大学のリアルな
キャンパスライフをお届けします

Instagramはこちらから▶


 甲南大学の魅力やイベント情報を
公式キャラクター「なんぼーくん」
がつぶやきます

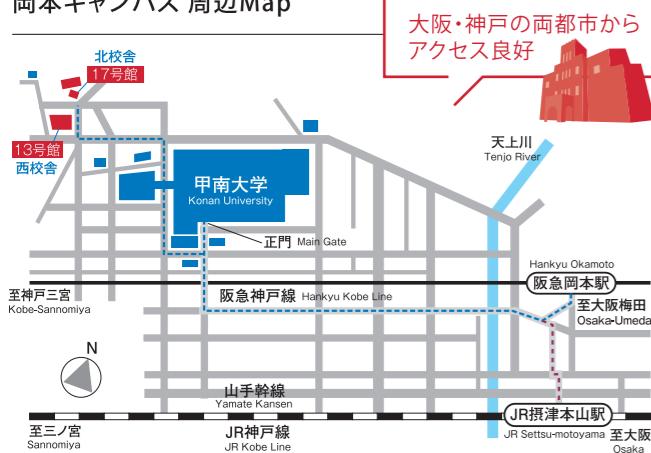
X(旧Twitter)はこちらから▶


 甲南大学を志望する受験生へ
大学や入試の情報を発信します

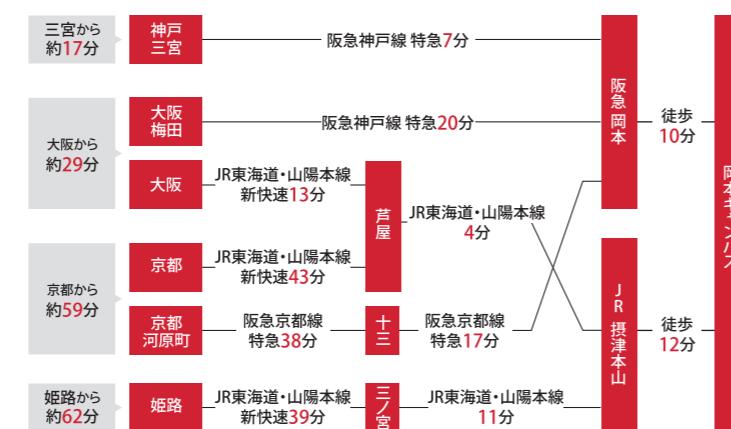
LINE登録はこちらから▶



岡本キャンパス周辺Map



主要駅から岡本キャンパスまでの所要時間



知能情報学部

□ 知能情報学科

甲南大学だから伸ばせる、無限の可能性。



CONTENTS

- 学部トピックス
- ゼミ・研究紹介
- カリキュラム
- 在学生インタビュー
- キャリアデータ

知能情報学部

[知能情報学科]

AI時代に求められる、自動運転やロボットなど

甲南大学ならではの学びで、現代のイノベーションを支える情報技術を身につけます。



取得できる資格

- 中学校教諭一種免許(数学)
- 高等学校教諭一種免許(数学／情報)

めざす進路

- システムエンジニア ネットワークエンジニア
- 中学校・高等学校教諭 ゲームクリエイター ゲームプログラマ
- ゲームプランナー・ディレクター アプリケーションエンジニア
- データサイエンティスト ロボット設計技術者 ITコンサルタント
- ソフトウェアプログラマ Webプログラマ Webテクニカルディレクター

キャリアデータはP.10へ

甲南大学ならではの、学びのポイント 学部TOPICS

自分の目的に応じて選択できる甲南大学ならではの彩り豊かな教育プログラム、「彩り教育」をもとに学びを展開しています。

彩り教育について
詳しくはこちら▼



TOPIC

01

6つのコースを組み合わせて、 自分の学びをデザイン

ソフトウェア開発や安全なネットワーク環境の実現をめざす「クラウドシステム」、ビッグデータの分析や活用を身につけAIアプリなどの開発をめざす「AIデータサイエンス」、人の役に立つロボットなどの開発をめざす「知能ロボット」、情報メディアの直観的な表現技術などを開発する「メディアデザイン」、人間とコンピュータや機械とのより良い関係の開発をめざす「ヒューマンセンシング」、数理論理能力と情報技術を身につけ幅広い活躍をめざす「数理情報」の6つのコースを組み合わせ、興味に合わせた自分だけの学びを深めます。

POINT

6つのコースを横断的に学ぶことにより、一人ひとりの将来像に合わせた可能性を広げることができます。

TOPIC

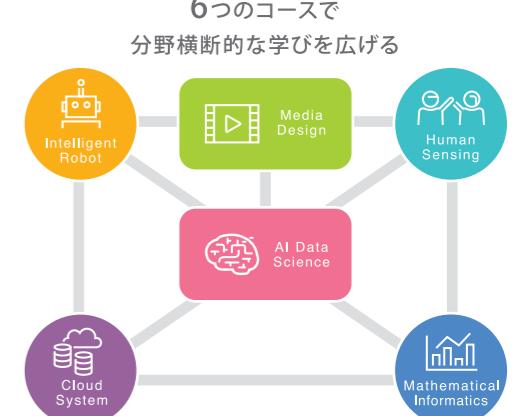
02

最先端の設備と体験型・双方向の授業で 成長を実感

さまざまなロボット、センサー、GPUマシン、3Dプリンタ、モーションキャプチャシステムといった高度な最新設備を駆使した、机上の知識だけに留まらない体験型の演習・実習を行っています。これからの技術を見据えたリアルな学びで、高い学習意欲をもって学ぶことができます。また、双方向型のアクティブな授業を行うことによって、論理的思考力や創造力、コミュニケーションスキルや相互啓発力、自己受容や自己表現力、問題発見力や解決力なども磨き、知識と人間力を兼ね備えたリーダー的人材をめざします。

POINT

これまで知識を理解するだけではなく、最先端の設備を実際に用いた体験型の授業を行っています。



TOPIC

03

AIやITなどの技術に挑戦できる さまざまな課外プロジェクト

知能情報学部では、正規カリキュラムでの横断的な履修以外にも、学内・学外でのプロジェクトに挑戦できます。ロボットの制作に挑戦する「AIロボット学びプロジェクト」や、IT技術養成のための活動を行う「KONANスーパーIT人材育成プロジェクト」などの実践を通して、知識や技術力はもちろん、人間的にも成長できます。

POINT

競技プログラミングへの挑戦を支えたり、AI分野で人気の言語やディープラーニングの基礎などを学べる機会を提供しています。

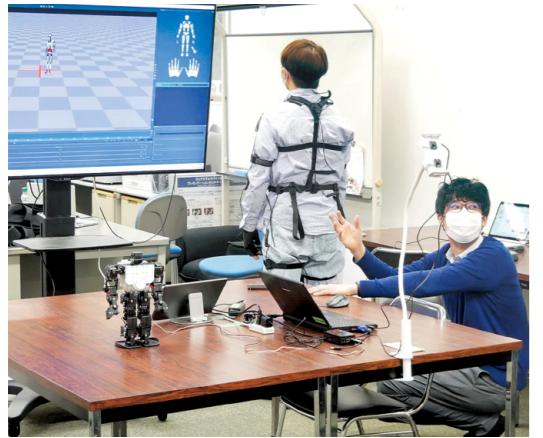


彩り
教育

詳しくはP.3 COLUMNへ

甲南大学だからできる、深い学び [ゼミ・研究紹介]

多くの分野を横断的に学び、さまざまな研究に取り組める環境のもと、個性豊かな研究が行われています。



山中 仁寛教授
ヒューマンインターフェース研究室

人間の振る舞いから インターフェースをデザイン

人と機械、システムをスムーズにつなぐ、インターフェースを開発する研究を行っています。インターフェースのデザインで最も重要なのは対象となるユーザーの理解です。ヒューマンセンシングの技術を用いて人の表情や体温、音声などの振る舞いから人の状態や感情を読み取り、ユーザーにとって使いやすく、わかりやすい、さらにはつけていて楽しいデザインを探求しています。日々実験を繰り返して、人間を計測しています。人間のあいまいさや、柔軟さを知ることができ、とても楽しく面白いですよ。

MESSAGE

実験系の研究活動を通じて、多様な仲間と協働することで培われる良好な人間関係を築くスキルを身につけることができます。



閑 和広教授
知的情報システム研究室

AI・データサイエンスで 多様なメディアを分析

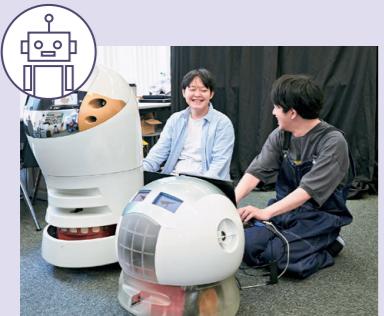
人のことばをコンピュータで処理する「自然言語処理」や、データからコンピュータが学習する「機械学習」の技術を基に、AIやデータサイエンスに関する研究を行っています。たとえばニュース記事をAIで分析することで、景気の動向を予測することができます。この分野は進歩が早く、新しい技術や機能を自分で調べながら動くシステムとして形にしていく面白さがあります。学んだ知識を総動員して、自分の興味を突き詰めていきましょう。

MESSAGE

変化の激しい社会に対応できるよう、新しい情報を収集して身につけ、応用していく力を磨いていきましょう。

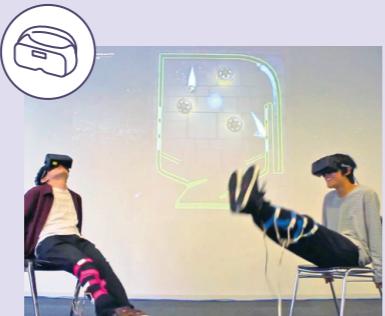
COLUMN

実践力・技術力・総合力を磨く、さまざまな教育プロジェクト



AIロボット学びプロジェクト
-漫才ロボット-

ロボットの企画・制作・実用の
多様なプロジェクトが進行中
AIでその場でネタをつくる漫才ロボットや、人と対話する図書館のアンドロイドなど、ロボットを企画・制作し、実用する中で改良を重ねていく、複数のプロジェクトを行っています。



KONAN
スーパーIT人材育成プロジェクト

AIやプログラミングなどの
IT人材のための知識を学ぶ
競技プログラミングへの挑戦、VR作品の制
作、ロボットプログラミング体験、ディープ
ラーニング勉強会など、AIやプログラミング
などの知識を習得・実践する機会を提供
しています。



「プログラミング教室」をとおした
地域貢献プロジェクト

学生主体で、小学生向けの
プログラミング教室を運営
毎年夏休みに、小学生を対象として、プログ
ラミングの面白さと可能性を楽しく体験し
てもらうイベントを実施しています。教材作
成や地域の方々との交流など、多角的に学
びを深めています。

彩り
教育

梅谷 智弘教授
ロボティクス研究室

自分たちで考えた方法で 「もの」を「動かす」喜びを

働く人を手助けするサービスロボットや、ロボットを用いたサービスの開発を行っています。専門の職員からの要望を取り入れた機能をもち、これまで難しいといわれていた場所でも動くロボットが実現すると、サービスを受けられる人が増えることで働くことを支援でき、さまざまな人々にサービスを効果的に提供できるようになります。今と未来の問題を解決することを意識しながら、自分たちが考えた方法で「もの」を「動かす」難しさと喜びを、一緒に楽しんでいきましょう。



MESSAGE

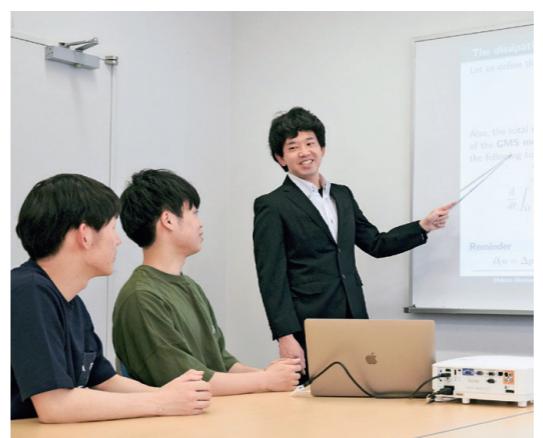
多面的な考え方や、ものごとを全体からとらえる習慣を身につけながら、
一緒にロボットづくりに挑戦しましょう!



奥村 真善美講師
数値解析研究室

自由な発想で、数理と コンピュータ科学を融合する

微分方程式の数値計算・数値シミュレーションについて研究しています。人口の変化や加熱・冷却による水温の変化など、自然科学や社会科学における現実の問題や現象は、微分方程式を用いて数学の問題として表現されることがあります。複雑な微分方程式になると、解を求めることが難しく、コンピュータの助けが必要な場合があります。コンピュータを用いてどうやって解くのか、解いたときの数学的な保証は何かといったことを主に研究しています。



MESSAGE

微分方程式の対象範囲は広く、未来の予測や問題解決にも使えます。
自由な発想で研究に挑戦してみましょう。



(2024年度参考)

ゼミナール(研究室)一覧

教員	テーマ	教員	テーマ	教員	テーマ	教員	テーマ
田中 雅博 教授	知能情報処理	森元 勘治 教授	結び目と3次元多様体	若谷 彰良 教授	アクセラレーション技術、並列プログラミング	瀧本 明代 教授	Webコンピューティング、データベース、データ工学
	[研究分野] 人工知能、3Dデータ処理		[研究分野] トポロジー		[研究分野] 並列情報処理		[研究分野] Web、AIロボット、SNS、検索
北村 達也 教授	音声科学、立体音響	田村 裕一 教授	バーチャルリアリティ	小出 武 教授	スケジューリング等の組合せ最適化	関 和広 教授	人工知能
	[研究分野] 発話のしくみ、バーチャルリアリティ		[研究分野] バーチャルリアリティ、可視化		[研究分野] オペレーションズ・リサーチ		[研究分野] データサイエンス、機械学習
新田 直也 教授	ソフトウェア基礎理論、ソフトウェア工学	梅谷 智弘 教授	ロボティクス	神原 誠之 教授	ヒューマンロボットインタラクション	山中 仁寛 教授	感情認識AI
	[研究分野] ソフトウェア工学、ソフトウェア解析		[研究分野] ソフトウェア工学、ソフトウェア解析		[研究分野] AIロボット、インフラ点検ロボット、空間知能化		[研究分野] ヒューマンインターフェース
前田 多章 准教授	認知神経心理学、脳科学	阪本 邦夫 准教授	3次元画像工学	和田 昌浩 准教授	カオス、非線形力学	永田 亮 准教授	自然言語処理
	[研究分野] 記憶・注意、睡眠科学		[研究分野] 3次元画像工学、登記法		[研究分野] カオス、複雑系、認証、セキュリティ		[研究分野] AI(人工知能)、計算言語学
鎌田 十三郎 准教授	情報通信ネットワーク	奥村 真吾 講師	偏微分方程式の構造保存数値解法	木原 真紀 講師	秘密計算、認証		(2024年度)
	[研究分野] クラウド・エッジコンピューティング		[研究分野] 数値解析		[研究分野] 暗号理論		

学科詳細はHPへ



授業PICK UP



プロジェクト演習

実社会にある具体的な問題をいくつか取り上げ、7名前後のチームで問題を解決するためのITの活用を追究する授業です。問題の分析から、解決策の発見、成果の発表までの一連のプロセスを通して、問題発掘および問題解決の実践的な手法を学びます。

初めてのアプリ開発で得た達成感
ITの技術と知識を身につけ
将来は医療への貢献をめざす

知能情報学部 知能情報学科 2年次 村上 明優さん
香川県立丸亀高校出身

後期に受けたプロジェクト演習の授業で、私たちのチームはAndroidスマートフォンのアプリを開発しました。制作したのは簡単なミニゲームです。私にとってアプリ開発は初めての経験で、最初は何もかもわからない状態で背景やキャラクターのデザインを担当しました。プログラミング担当のチームメンバーと発表時間ギリギリまで粘って完成させたアプリが動くのを見たときには、大きな達成感を得ました。もともと医療に関心があった私は、将来この学部での学びを生かして、遠隔手術などの新しい医療技術に貢献できる人をめざしています。



甲南大学だからできた私たちの無限大

My KONAN Style

在学生インタビュー

高度なプログラム言語を、
自在に使いこなす自分に成長

知能情報学部 知能情報学科 4年次 柏植 陽介さん
兵庫県立加古川西高校出身

Q 学部の授業の魅力は
どんなところ?

使用言語が段階的に高度になる「プログラミング演習」など、初心者でも学びやすい授業が魅力!自然に基礎が固まるので、3年次にはJavaやPythonを使いこなせる応用力ができます。楽しく取り組める課題が多く、1年次に初めてProcessingでゲームを完成させた時は達成感は今も忘れられません。

Q 現在取り組んでいる
研究テーマは?

研究室の仲間と力を合わせて「漫才ロボット」を製作中。台本作りもAIに行われる画期的な研究で、互いの得意分野を発揮しながら、ひとつのゴールに向かう毎日は本当に刺激的です。進化を続けるAIを身近に感じる中で、めざせる未来の形も明確になり、学びへの意欲がさらに高まりました。

Style
1



Pick Up
漫才ロボット

与えたお題に対して、AIによって台本を作って演じるボケ役・ツッコミ役の2台のロボットを製作しています。



台本自動生成機能をもつ漫才ロボット

自分がやりたい研究ができる
それが甲南大学志望の決め手に

知能情報学部 知能情報学科 4年次 榎本 佐知子さん
京都府・京都産業大学附属高校出身

Q 甲南大学で学びたいと
思った理由は?

他大学で福祉に関する心理学を専攻していましたが、IT技術を福祉に生かす学びがしたいと考えようになりました。さまざまな大学の研究を調べ、先生方の論文も読んだ結果、甲南大学の知能情報学部でなら、私が希望する研究に取り組めると確信。高校の数学から独学で勉強し、3年次に編入しました。

Q ターニングポイント
なった学びの体験は?

甲南大学同窓会チャレンジ基金をいただいて取り組んだ、図書館ロボットの研究です。先輩方の研究を引き継ぎ、蔵書検索機能などを搭載したロボットが公共図書館で使えるかどうかの実証研究に挑戦。ロボティクス・メカトニクス講演会への論文投稿やポスター発表にもつながり、多くの研究者と交流もできました。

Style
2



Pick Up
図書館ロボット

音声コミュニケーションによって蔵書を検索したり、おすすめの本を紹介したりする機能をもつ図書館ロボットを開発しています。



音声システムで検索できる図書館ロボット

先輩たちは、4年間の学びの中で何を感じ、何を得て、何をめざしているのか。
甲南大学だからこそできる、リアルな体験を聞きました。

勉強も部活動も、自分のやりたいことに積極的に挑戦することで成長を実感!

知能情報学部 知能情報学科 2年次 林 七実さん
兵庫県立星陵高校出身

Q 大学に入学してから
成長を感じることは?

オープンキャンパスの理系3学部合同イベントでは、オリジナルのスライドを作成して学部紹介を担当。また、女子陸上競技部での活動実績と1年次の学業との両立でUNIVAS AWARDSの優秀賞も受賞しました。自分から積極的に挑戦したことが認められたことで、自信が深まりました。

Q 印象に残っている
授業はなんですか?

企画立案からHTMLを使ったホームページ制作まで、4人1組で行った「プロジェクト演習」です。意見をまとめたり、役割分担や工程管理など、リーダーとしての貴重な経験ができました。学部での学びを生かして、女子陸上競技部のホームページの更新や作成にも携わっています。



日々、学部の仲間と切磋琢磨!

Pick Up
プロジェクト演習

各コースの内容にかかる実社会で通じる具体的な問題をいくつか取り上げ、チームで問題解決に取り組みます。



勉強会でプログラミングの腕を磨く!

さまざまな交流や挑戦の中で、
自分のスキルアップを実感

知能情報学部 知能情報学科 3年次 迫田 一希さん
伊丹市立伊丹高校出身

Q 知能情報学部の楽しさを教えて!

自分の好きなことを共有できる人がいること。友だちとゲーム作りの話で盛り上がりながら、知識豊富な指導主任から実践的なアドバイスをいただいたりと、興味のままに知識を深めています。VRや3Dモデリングをはじめ、授業を通して技術の幅を広げられたのも大きな自信につながりました。また、2年次から参加している競技プログラミングの勉強会のおかげで、作業のスピードや正確性がアップ。自ら情報を収集し、積極的にものづくりに挑む姿勢も養われました。コンテストの優勝や大学院進学など、さまざまな目標に出会えた今、毎日が充実しています。



Pick Up
競技プログラミング
チャレンジ

年に1度開催される国際プログラミングコンテストに向けて、勉強会などスキル向上のための活動を行っています。

甲南大学だから実現できる、理由がある KONAN DATA

[知能情報学部 編]

甲南大学に集まる学生や、学びの特徴は？数字から見えてくる、大学の姿を紹介します。

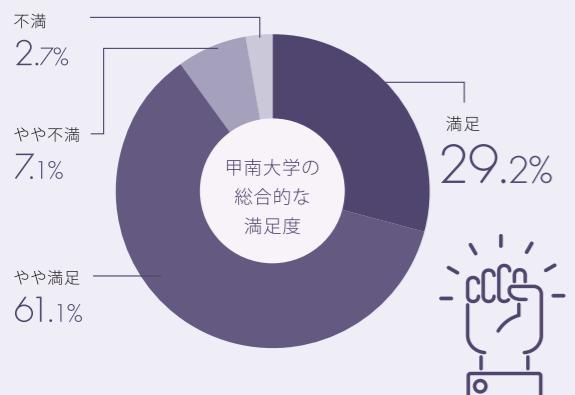


1 FACULTY DATA

6つのコースを組み合わせた、先端的な学びを実現

甲南大学の総合的な満足度

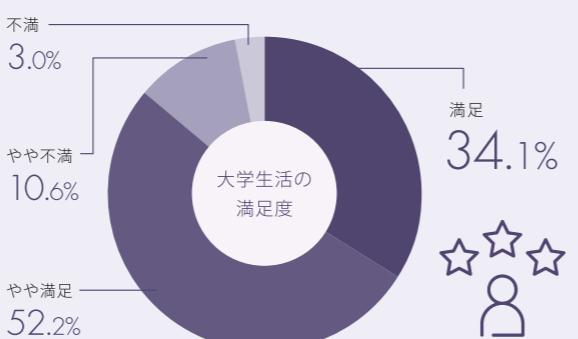
（2022年度／知能情報学部）



POINT
約9割 知能情報学部の学生の約9割が
大学生活・進路に満足しています

大学生活の満足度

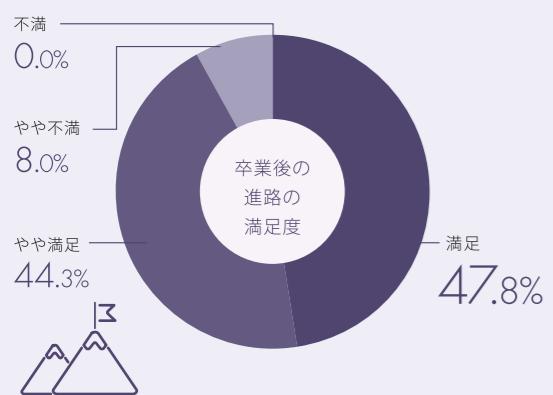
（学内施設・設備、課外活動、指導・サポートなど）
（2022年度／知能情報学部）



POINT
高度な最新設備を駆使した
体験型の演習・実習で成長を実感

卒業後の進路の満足度

（就職・進学・その他）
（2022年度／知能情報学部）



27
体験型授業
（2024年度／1～4年次）
体験型授業（一例）
■ 知能情報学概論及び基礎演習 ■ プロジェクト演習
■ アドバンストプログラミング演習 ■ 知能情報学セミナー I・II
■ コース演習 ■ 卒業研究及び演習 など
■ プログラミング演習 I・II

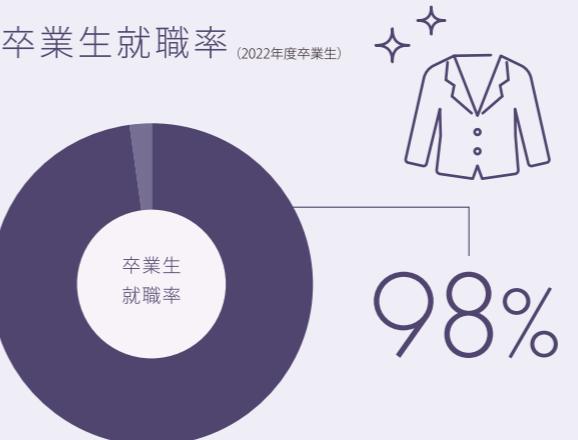
*小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

2 BASIC DATA

先端の分野横断的な学びを生かし、希望の業界で活躍しています

卒業生就職率

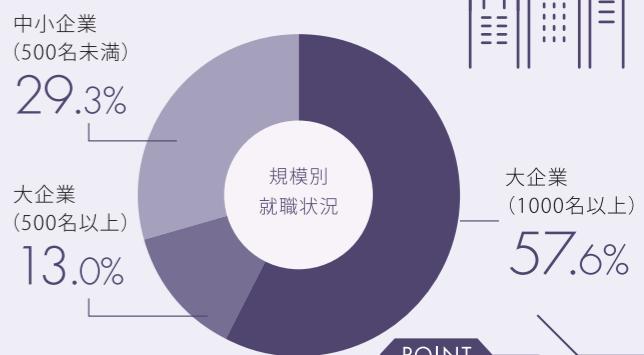
（2022年度卒業生）



98%

規模別就職状況

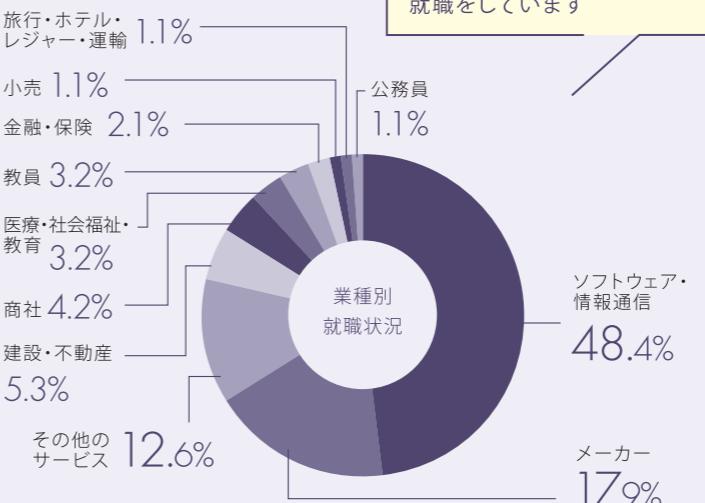
（2022年度卒業生）



POINT
幅広い専門知識を生かして
多くの学生が大企業へ
就職しています

業種別就職状況

（2022年度卒業生）



*小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

GRADUATE'S INTERVIEW



進化し続ける技術にアンテナを張り、
ユーザーに「新しい価値」を提供していきたい

株式会社CAM 勤務
松本 彩樹さん 知能情報学部 知能情報学科 2019年卒業

企画や設計にかかわりながら、ユーザーから見える部分を構築するフロントサイドエンジニアとして、Webサイトの制作に携わっています。仕事では、常に進化し続けるWebの最新技術にアンテナを張り、積極的に学びながらプロジェクトに生かすよう心がけています。大学では、さまざまな業界のインターンシップに参加。自分の興味や適性、本当にやりたいことは何なのかをしっかりと模索することができました。研究室でのチーム開発の経験は、技術や知識はもちろん、プロジェクトを進めるうえでの協力体制など、心理面でも今の仕事を支えてくれています。今後も技術を磨き続け、ユーザーの立場に立った「新しい価値」を提供できるプロジェクトに挑戦していきたいです。